

基本目標	I	「女と男」の平等に向けた意識づくり
重点項目	1	「女と男」が支えあう社会づくりのための啓発・広報活動の推進

I-1

施策の方向		平成24年度事業実施状況及び評価							25年度計画	担当課	
		No.	事業名	内容	評価	取組の実績	指標				問題点及び今後の課題
							実績数値	女性比			
1	男女の固定的性別役割分担意識の解消	1	男女共同参画社会推進にかかわる学習機会の充実	「男女共同参画」を身近な問題としてとらえたセミナー、フォーラム等を開催し、普及啓発を図る。	4	上十三地域男女共同参画ネットワークが県男女共同参画センターらとともに主催した「上十三男女共同参画まつりin十和田」の実施に当たり、支援した。このまつりでは、ワークショップ、パネル展示、講演会等を行った。	400人	85%	特にない	本年度は三沢市が主担となり事業実施を予定。当市はネットワーク市町村会議の構成団体として支援する。	総務課
		2	男女共同参画の啓発と情報提供	「広報とわだ」や市のホームページを通し、男女共同参画に関する情報提供を充実させる。	4	「広報とわだ」に青森ウイメンズアカデミー受講生募集及び上十三男女共同参画まつりin十和田の告知を掲載した。また、市ホームページにおいて第2次十和田市男女共同参画社会推進計画を掲示した。			特にない	「広報とわだ」と市ホームページにおいて、男女共同参画に関する情報を提供する。第2次十和田市男女共同参画社会推進計画における平成24年度の取組実績を市ホームページで公表する。	総務課
		3	男女共同参画関連情報誌の発行	男女共同参画意識の浸透を図るため男女共同参画市民情報誌を発行する。	4	公募の編集委員3人により、男女共同参画市民情報誌「ゆっパル」を「広報とわだ」の紙面上で発行した。 ◇「ゆっパル」第24号・25号として、「広報とわだ」11月号・3月号に各2ページ ◇特別版として「広報とわだ」6月号1/2ページ ◇毎戸配布した。	広報紙面 4.5P		編集委員は公募により最大6人としているが、希望者が6人に満たない。	平成24年度と同様に情報誌発行を行う。	総務課
2	性差別につながる表現の促進	1	男女共同参画に係る表現の普及	公的に発行する各種情報資料の表現に、男女共同参画の視点を取り入れ、固定的な役割分担を意識させる表現をしないよう、普及啓発を図る。	1	着手しなかった			活用の実態を把握できるか不明である。	県が作成している「公的広報表現ガイドライン」を庁内IPKで繰り返し周知し、職員に活用を促す。	総務課

基本目標	I	「女と男」の平等に向けた意識づくり
重点項目	2	学びの場での「女と男」の平等への意識づくり

I-2

施策の方向	平成24年度事業実施状況及び評価							25年度計画	担当課	
	No.	事業名	内容	評価	取組の実績	指標				問題点及び今後の課題
						実績数値	女性比			
1 学校等における男女共同参画に関する教育の推進	1	異性についての正しい理解を深める指導の充実	教科、道徳、特別活動等において、男女の身体のしくみ、命の尊さ、男女の協力等の指導を通して、異性について正しく理解させるとともに、性を尊重する意識の向上を図る。	4	各校において、具体的な保健指導及び保健学習が進められている。道徳においても、生命の尊重、男女の協力等を取り上げた授業実践が見られた。また、係・委員会活動での男女協働活動が積極的に実施されている。			学校行事や学級活動で体験した男女協力の大切さを、道徳の時間に補充、深化、統合することにより、その価値の自覚をより深めさせたい。	学習指導要領の趣旨に沿った年間指導計画の整備及び計画に基づいた授業実践について、学校訪問等で各校に指導助言していく。	指導課
	2	子ども会リーダー研修会	初級・中級・上級の各段階において、次代を担う青少年の育成を図る。	4	初級リーダー1日研修会2回延べ30人 初級リーダー宿泊研修会1回26人 中級リーダー宿泊研修会1回3人 上級リーダー宿泊研修会1回6人 計65人のうち女性43人	65人	66.15%	参加者が減少傾向にあるため、子ども会加入者以外の参加も検討したい。	初級リーダー1日研修会2回(4月・10月) 初級リーダー宿泊研修会1回(2月) 中級リーダー宿泊研修会2回(6月・12月) 上級リーダー宿泊研修会1回(12月)	スポーツ・生涯学習課
	3	固定的性別役割分担意識にとらわれないキャリア教育の推進	各校におけるキャリア教育を通して、性別による固定的な役割分担意識にとらわれない、望ましい勤労観・職業観を育む。	3	各校において、全体計画に基づいたキャリア教育が、全教育活動を通じて実施されている。特に、中学校では「かけがえのない価値あるものとしての個性の自覚」「社会の一員としての役割を果たすという意義」などを大切にした勤労観・職業観の育成が図られている。			特に、中学校においては、進学指導(出口指導)に終始することがないようにしたい。	将来の自立に向けて、必要な基盤となる能力や態度の一つとして、望ましい勤労観・職業観を育成することについて、学校訪問等で各校に指導助言していく。	指導課
	4	家庭科教育の充実	家庭科教育を通して、男女や家族が協力して互いに支え合い、自分自身も家族の一員としての自覚を持ち、生活をよりよくしようとする実践的態様の育成を図る。	4	各校において、学習指導要領に基づき、生活をよりよくしようとする実践的態度を育成するために、家庭生活と家族(小学校)、家族・家庭と子どもの成長(中学校)などの指導が行われた。			より実践的な態度を育成するために、学んだ知識や技術を実際の生活に生かしたり、活用したりする場を大事にしていく必要がある。	学習指導要領の趣旨に沿った年間指導計画の整備及び計画に基づいた授業実践について、学校訪問等で各校に指導助言していく。	指導課

施策の方向		平成24年度事業実施状況及び評価							25年度計画	担当課	
		No.	事業名	内容	評価	取組の実績	指標				問題点及び今後の課題
							実績数値	女性比			
2	男女共同参画に関する学習の推進	1	男女共同参画に関する図書の整備	男女共同参画に関する図書の整備・充実を図り、広く市民に提供する。	3	男女共同参画に関する資料を65冊所有、貸出等により市民に提供している。	65冊		出版件数が少なく、収集の増が図れない。	男女共同参画に関する資料を引き続き収集していく。	市民図書館
		2	高齢者講座「遊友ひがし」	高齢者が、健康的で充実した心豊かな人生を送るための学習と交流の場となることを目的とする。講話、軽スポーツ、野外学習などの各講座に男女共同参画の視点を取り入れ、意識の浸透を図る。	4	健康体操、グラウンドゴルフ、スカットボールの軽スポーツ、「防災について」、「十和田湖を訪れた文人たち」などの講話、「童謡を楽しみましょう」、「カラオケ講座①②」などの演習、「本場の中国茶を味わおう」の実習など市や県選管の出前講座を活用しながら多彩な内容で行った。女性21人、男性3人、計24人、延べ371人	24人 述べ 371人	87.5% 延べ 92%	女性の参加率が圧倒的に高く、男性の参加者が少ない。4つのクラブ活動のうち、ダンスクラブの男性の参加者を増やすことが課題である。	開講式、閉講式を含め年17回計画、講話では鳶にゆかりの「大町桂月」、伝法寺にゆかりの会津藩士「西郷頼母」にスポットを当て、野外学習でもその足跡をたどる内容で企画、演習ではとわだハーモニーズの「ハーモニカコンサート」、伊藤雅園会の「箏コンサート」で秋の唱歌なども楽しむひとときとし、出席率の向上を目指すこととしている。	東公民館 I-3-3 IV-3-1 と重複
		3	家庭教育応援事業	一人一人が親としての自分を見つめ直し、自信を持って子育てや家庭教育が行えるよう、学習機会の提供をする。	3	市内6小学校において計6回実施 参加者合計381人 うちアンケート回答者217人(回答率56%) (男性11%、女性82%、無回答7%)*希望テーマを事前に調査し、参観日やPTA講習会等の機会を捉え、大学教授など講師として派遣しワークショップや講演会を実施した。	381人	アンケート回答者のうち女性82%	参観日やPTAの集まりなど、保護者の集まる機会に実施したが、ねらいの数に及ばなかった。「父」「母」ではなく、「親」として参加してもらえるよう内容にも工夫が必要だと感じる。	市内6校で実施予定(参観日、PTA研修会等で実施)	スポーツ・生涯学習課 I-3-3 と重複
		4	きらめき講座の開催	男女共同参画に関する学習機会の充実を図る。	4	◇男女共同参画について…講座実施0 防災関係…講座実施4(延べ107人 男41人・女66人) ◇健康づくり関係…講座実施9(延べ322人 男92人・女165人・不明65人) ◇介護関係(認知症)…講座実施6(延べ241人 男115人・女126人) ◇ごみの出し方等…講座実施1(延べ26人 男3人・女23人)	696人	60%	きらめき講座の周知方法に課題あり(現在はチラシ、HP)。おすすめ講座をポスターにするなど工夫が必要である。利用される講座に限られるので、担当課においても市民の方々が興味を持てるようなメニューの提供と講座の周知に協力してほしい。	多くの市民の方に利用していただき、市政に対する理解を深め、市民と行政が協働で生涯学習によるまちづくりを目指す。	スポーツ・生涯学習課 I-3-3 と重複

基本目標	I	「女と男」の平等に向けた意識づくり
重点項目	3	「女と男」が持つ個性の尊重

I-3

施策の方向		平成24年度事業実施状況及び評価							25年度計画	担当課	
		No.	事業名	内容	評価	取組の実績	指標				問題点及び今後の課題
							実績数値	女性比			
1	個性と性を尊重する意識の啓発	1	人権尊重についての普及、啓発	十和田人権擁護委員会協議会と連携を図り、国民に保障されている基本的人権を擁護し、自由人権思想の普及高揚に努める。	5	◇人権擁護委員と連携し、総会・研修会等を実施 ◇毎月2回の人権相談(23件)の他、6月と12月の人権週間では、行政相談員との合同相談を実施 ◇ろまんパークフェスティバルや秋まつりにおいて、市内中学生と一緒に人権啓発活動を実施 ◇小中学校で人権啓発のための人権教室を実施	人権相談・合同相談 23回 イベント 3回 教室 15回	人権擁護委員の女性任用率 60%	特にない	人権活動の啓発普及のために、次の取り組みを行う。◇ろまんパークフェスティバル、十和田市秋まつりにおいて、市内中学生と一緒に啓発活動を行う。◇人権教室の開催：小学校4校、中学校2校の子どもたちに対し、講話や啓発物品の配布を通して、人権の理解を深める。◇市の市民無料相談として、人権相談を実施する。	まちづくり支援課
		2	教育相談事業	教育相談員学校派遣、教育相談室、適応指導教室、臨床心理士学校派遣で、児童生徒の悩みなどについて相談を受け、解決のための支援を行う。	4	◇学校派遣、教育相談室、適応指導教室が連携して、充実した支援ができた。学校派遣相談員の年間相談回数延5,496回、教育相談室での年間相談回数延べ725回 ◇教育相談員及び適応指導員への女性任用率…64.3%(相談室・適応指導教室・学校派遣 14人中9人)	派遣相談5,496回 教育相談725回	相談員の女性任用率 64.3%	児童生徒が抱える悩みや問題は、年々複雑化、多様化している。より充実した相談体制を構築するために、相談員の増員についても検討していく必要があると考える。	指導課	
		3	中学生の赤ちゃんふれあい体験教室	実際に乳幼児とその親に接し、命が母体で生まれ、生まれて育つ過程を通して、自分の心身の発達変化について考え、命の尊さを学ぶ機会を作る。	4	1校1回開催 28人参加	28人		学校主体の開催を進めることにより、実施回数が減っているが、健康教育等協力連携を図りながら、思春期保健を推進していく必要がある。	学校の要望に応じ実施していく。打ち合わせ時に、健康教育等協力体制を示しながら、次年度以降の開催については学校主体の開催を進めていく。	健康増進課
2	女性に対するあらゆる暴力の根絶	1	DVに関する意識の啓発	女性に対する暴力について、社会における認識と、根絶に向けて意識向上を図るため、パンフレットを作成し啓発する。	3	「女と男がつくる十和田ネットワーク」が編集したパンフレットを発行し、成人式で配布した。成人式出席者531人	531人		特にない	平成24年度と同様に、パンフレットを発行し成人式で配布する。	総務課

施策の方向		平成24年度事業実施状況及び評価							25年度計画	担当課	
		No.	事業名	内容	評価	取組の実績	指標				問題点及び今後の課題
							実績数値	女性比			
2	女性に対するあらゆる暴力の根絶	2	婦人相談員による相談体制の充実	婦人相談員を配置し、女性からの相談に対し、適切な指導を行うとともに配偶者からの暴力(DV)防止等の啓発に努める。	4	女性からの直接及び電話等による相談に対し指導、助言を行った。相談延べ件数202件	202件		高齢者の相談及び離婚相談や今後の生活についての相談が多くなってきている。女性の自立のための支援、助言が必要である。	女性からの相談に対し関係機関と連携を密にし、適切な指導、助言を行う。	福祉課
		3	セクシュアル・ハラスメントに関する相談、情報提供	関係機関が設置する相談窓口の活用など、セクシュアル・ハラスメントに関する情報提供をする。	4	関係機関からのポスターの掲示や、パンフレットの設置により情報提供を行った。			各種機関がそれぞれに設置している窓口のため、随時状況把握に努めながら周知を図る必要がある。	関係機関からのポスターの掲示やパンフレットの設置などの情報提供に努めるほか、「広報とわだ」や市ホームページを活用して、更なる周知に努める。	商工労政課
3	男性にとっての男女共同参画の推進	1	高齢者講座「遊友ひがし」	省略							東公民館 I-2-2 IV-3-1 と重複
		2	家庭教育応援事業	省略							スポーツ・生涯学習課 I-2-2 と重複
		3	きらめき講座の開催	省略							スポーツ・生涯学習課 I-2-2 と重複